

# CEATEC JAPAN 2012

## 米国メディアパネル・イノベーションアワード2012「グランプリ」受賞

2012年10月2～6日に幕張メッセで開催されたCEATEC JAPAN 2012において、ドコモの「はなして翻訳」は2012年10月4日、米国メディアパネル・イノベーションアワード2012の「グランプリ」および「ソフトウェア分野」を受賞しました。米国メディアパネル・イノベーションアワードは、CEATEC JAPANに出展された技術、製品、サービスの中から、米国のIT・家電関係のジャーナリストが現場で取材し、選定するもので、革新性、米国市場への影響力を評価し、表彰します。

グランプリを受賞した「はなして翻訳」は、お互いに思いを伝えることができる通訳サービスです。通話中または対面会話中の声を、相手の母国語に自動的に翻訳して、利用者はまるで通訳を介しているかのように、母国語を使った会話が可能となります。専用のアプリをインストールしたドコモのスマートフォン・タブレットから発信した通話を、相手方の母国語に通訳するもので、英・中・韓の3カ国語に対応します。また目の前にいる相手と会話をする際に、1台のスマートフォン・タブレットを共用して同時通訳を行う対面利用も可能で、その場合には仏・独・伊・西・ポルトガル・タイ・インドネシアの7カ国語にも対応します。本件は既存の翻訳ソリューションと比べて、品質と速度に

おいて大きな進歩であり、他の多くの翻訳システムに比べて性能が際立って高いこと、アプリケーションの実装内容が独創的であること、クラウドベースであるため時間経過および利用実績により性能向上が見込めること、実用的であり、まもなく商用開始である点が評価されました。

ドコモは、「モバイルを核とする総合サービス企業」を目指し、今後もお客さま1人ひとりに最適なサービスを提供してまいります。

